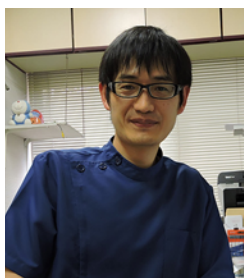


COVID-19 ワクチンの有用性と副作用について  
新型コロナウイルスの重症化を予防する  
阿部内科医院

現在、日本で認可されているCOVID-19 ワクチンはすべて、新型コロナウイルスの重症化の予防に有効である。mRNA ワクチン（ファイザー、モデルナ）は、変異株に対しても高い効果がある。デルタ株に対しては従来株やアルファ株と比べると感染予防効果は若干低下するものの、重症化予防には有効とのデ

ータもある。



阿部 泰尚 院長

COVID-19 ワクチンの副作用は注射部位の痛み、発熱、疲労感、頭痛、筋肉痛、寒気、下痢などだが、ほとんどの場合は数日以内で回復する。典型的な副作用に対しては、安静、水分摂取、アセトアミノフェンなどで対処可能。注射を受けた場所の痛みが24時間後に増してきた場合や、2〜3日以内に副作用

が治まらない場合、呼吸困難、胸の痛みがある場合は、直ちに医療機関に連絡を。ただしモデルナの場合、1週間ほど遅れて痒みや腫れが出ることもあるが、健康に害はなく自然に治るとされている。ワクチン接種を終えた人は、感染したり、他人に感染させたりする可能性が低くなるが、ウイルスの流行が続く限り、感染するリスクを完全に排除することはできない。接種後もマスクを着用する、人との距離を保つなどの感染対策は継続する。ワクチン接種希望者は神戸市のHPを通じて予約、もしくはかかりつけ医に相談を。



須磨区神の谷

医療法人社団 桜風会 在宅療養支援診療所

阿部内科医院

Abe Internal Medicine Clinic

〒654-0162 神戸市須磨区神の谷 7-1-3

<http://abe-naika-iin.com>

☎078-794-1234